

株式会社山田製作所様が「SDGs宣言書」を策定されました！
 ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社山田製作所様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

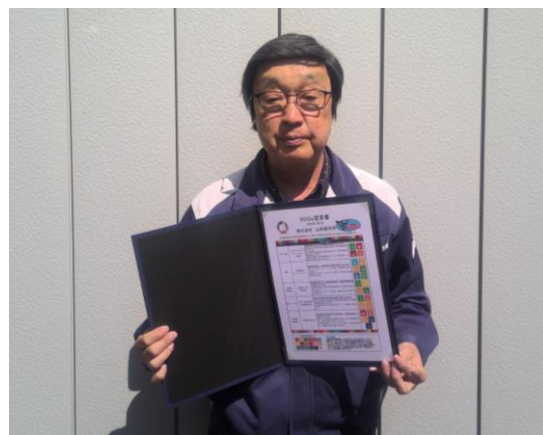
本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社山田製作所
代表者	代表取締役 磯部 浩一
所在地	福島県須賀川市岩渕字池下79
事業内容	機械部品製造業
企業概要	<p>当社、須賀川市に根づくこと半世紀、素材から自給し完品で納品しております。</p> <p>地域のお客さまに高い付加価値をご提供する部品開発に努め、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。</p>



宣言書を手にする磯部社長



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2025年1月1日

株式会社 山田製作所



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランス ダイバーシティ 人材育成	<p>従業員の働きがい向上のため職場環境の整備を進めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●従業員個々人の意思を尊重した勤務体系を整備し、柔軟な勤務運用を構築しております。 ●年次有給休暇の取得促進や一斉休暇日の設定により、仕事と家庭の両立支援に取組んでおります。 ●従業員の資質向上のため資格取得や研修・セミナー参加を奨励し、より高度な人材の育成に努めてまいります。 	
環境	廃棄物削減 サーキュラー・エコノミー	<p>廃棄物削減を促進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●タブレット導入によってペーパーレス化を促進し、廃棄物削減に取組んでおります。 ●使用電力の一部はグリーンエネルギーから調達し、温室効果ガスの削減に取組んでおります。 	
内部管理 組織体制	情報収集・開示 事業承継	<p>業界の変遷に鑑みスムーズな技術の承継を検討し、継続的な事業活動の維持に取組んでまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の商工会等への加盟や工場見学実施を通して、情報収集・発信に取組んでおります。 ●生産管理システムやタブレットを導入し、業務の見える化・効率化に取組んでおります。 	
製品・サービス	品質・安全性の確保 社会課題の解決	<p>世界に誇れる確かな技術で明日の未来を切り開いてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●JISQ9100取得に向けた取組み中で製品の品質や安全確保に向けた組織体制の構築に取組んでおります。 ●社会課題の解決に向けた取組みを自社ホームページで継続して公表しております。 	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	<p>地元企業様との取引や地元人材の採用を通し、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎年、地元の高校生向け企業説明会に参加し、地元人材の雇用機会を創出し、地域社会の活性化に貢献してまいります。 ●工場見学の実施やインターンシップの受入を通して、地域との連携を強化し、地域経済の活性化に貢献してまいります。 	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。